



2022年5月2日発行 2022年5月号 (通算260号)

東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ

東京YMCA西東京コミュニティーセンター内 〒186-0002東京都国立市東1-4-20-102
TEL 042-577-6181 FAX 042-577-5574

【2021~2022主題】

国際会長	キム・サンチェ	「Y's Men with the World」
アジア太平洋地域会長	大野 勉	「Make a difference beyond the 100th」
東日本区理事	大久保 知宏	「私たちは次の世代のために何が出来るか？」
あずさ部長	長谷川 あや子	「道を拓く～愛と協力によって」
東京武蔵野多摩会長	渡辺 大輔	「原点に立ち返って何が出来るか考えよう」

【クラブ役員】

会長	渡辺 大輔
副会長	小林 文彦
書記	山口 直樹
会計	宮内 友弥

I B C Tsim Sha Tsui Y's Men's Club (香港)、Seoul Han Yang Club (韓国)

D B C 神戸学園都市ワイズメンズクラブ

2022年

5月の聖句

「聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれている」

ローマの信徒への手紙 第5章5節

ワイズメンズクラブモットー 強い義務感をもとう 義務は全ての権利に伴う

ワイズの信条

1. 自分を愛するように隣人を愛そう
1. 青少年のためにY M C Aに尽くそう
1. 世界的視野をもって国際親善を図ろう
1. 義務を果たしてこそ権利が生ずる事を悟ろう
1. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

ワイズメンズクラブの目的

1. 個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてY M C Aの活動を支援する
2. ワイズメンにふさわしい他の団体を支援する
3. 地域社会や国際的な問題に関心を持ち、一党一派に偏らない正義を追求する
4. 宗教・社会・経済・国際などの諸問題について会員達を啓発し、積極的に参加させる
5. 健全な交友関係を作り出す
6. この協会の国際・地域・区の事業を支援する。

5月例会の予定

強調月間：ブランディング、YIA・W4W

日時：5月19日(木)

18:30~20:00

会場：ZOOM 総合司会：中村

〈プログラム〉神戸学園都市との合同例会

- * 開会挨拶 (各会長)、点鐘、ワイズソング
- * メンバー紹介 (各会長)
- * ゲスト、ビジター紹介 (総合司会)
- * 各クラブによる近年の活動紹介
- * 各クラブメンバーよりひと言
- * ハッピーバースデー
- * 各YMCA連絡、事務連絡、にこにこ
- * 閉会挨拶 (各会長)、点鐘

* **ハッピーバースデー** 櫻井さん (5/7)

出沼さん (5/29)

4月例会報告

在籍者	10名
出席者	9名
メーキャップ	1名
出席率	100%
ゲスト (リーダー)	2名
ビジター	6名
メネット・コメント	0名
にこにこ	7100円

「日々雑感」

小林 文彦

ニュースがイースターのお話を流していた。例年であれば軽い話題として扱われる種類のニュースだが、今年は趣が違った。

画面にはロシア正教の教皇とロシア大統領が映り『世界平和を祈った！』との字幕スーパーが流れた。「はあ？」と思わず画面を見直してしまった。日々流れる廃墟と化した街の映像を見ている側としては「誰が祈ったの?」「この惨状を作り出したのは誰なの?」「世界平和って何が?」と?連発で独りゴチ、しばし頭が混乱してしまった。権力者の私利私欲や思いひとつで、平穏な日々が脅かされ、命さえも奪われてしまう現実を目の当たりにして、何気なく繰り返される、ありふれた日々のお話の大切さに思いが及ぶ。

人権意識が低いと言われているわが政府も、重い腰を上げ人道支援や難民救済にようやくと乗り出した。様々な組織が支援を表明するなか、YMCA同盟も現地、経由地そして日本と国際的連携を生かし手を差し伸べ、ワイズもYMCAも募金活動を進めている。

他者を思い手を差しのべる事は、ワイズの信条に合致した大切な活動の一つであると思う一方、このコロナ禍の2年近くの日々、予定した活動もままならず、改めて“ワイズとはなんぞや?”と考える時がある。そうそう簡単に結論の出る課題ではないが、社会の潮流と組織の在り方にも気を配り、立ち位置を確認する事も大事な作業であろう。

<4月例会報告>

2022年4月13日(水) 19:00~20:45

会場：東京YMCA西東京センターおよびZOOM(ハイブリット開催)

出席者：ゲストスピーカー(オンライン) 佐藤次期区理事(甲府21)

会場参加：渡辺、伊佐、板村、出沼、中村、野尻、宮内、山口

ビジター：長谷川あずさ部長、久保田部書記

オンライン参加：小林 ビジター：並木、山本、小口(八王子)、山本次期区副書記(甲府21)

久しぶりに例会場の西東京Yに大勢のメンバーが集まったの例会となった。スピーカーは佐藤重良次期東日本区理事。また長谷川あずさ部長の公式訪問ということで、楽しく意義のある例会となった。

佐藤次期理事より、「未来のために今すぐ行動しよう」と題して資料を使いながらわかりやすく理事方針を伝えていただいた。

A)地域奉仕・Yサ YMCAへの奉仕を基本とし、青少年の育成や被災者支援、各クラブが存在する地域の特徴をふまえ、法人化を活かした助成金やファンドによる事業推進を行う。

B)会員増強 会員増強の目的の明確化を行う。クラブとしてしっかりと活動していくには16名以上が望ましい。1997年との比較では、452人減少している。今後高齢化に伴う会員数の減少も補っていく必要がある。YMCAとの連携での会員獲得も推進していきたい。

C)国際・交流 YMCAとの連携などでIBCを推進する。また、募金や献金の推進と明確化を行うこと、国際、アジア太平洋からの情報を確実に早く伝達していく。

D)ユース活動 ユースへの声掛けなどを強化し交流を活性化し、早い段階からワイズへ関心・かかわりを持ってもらうようにする。

「誰かのために奉仕して、自分のために楽しいクラブライフを!」と締めくくられた。

甲府21で行っている「ベビーカーコンサート」の事例などを示していただき、大変説得力のある話を伺えた。ポイントを絞ったお話をしていただき、佐藤次期理事、山本次期副書記の意気込みを感じた時間であった。

長谷川部長からは、第二回あずさ部評議会開催の感謝の言葉を頂き、又第三回評議会(長野)はぜひリアル評議会として実施したいとのことであった。

やはり、対面でのリアル例会はうれしいものである。

(山口 直樹)

4月例会の様子



クラブファンド(メルカリ)

試験運用の成績発表！

(2022年4月30日現在)

- 2022年3月まで **30点販売済み** → **利益 5,962円**
- 2022年4月 **5点販売済み** → **利益 1,055円** (通算利益 **7,017円**)

現在、**中村:33点、渡辺:24点、山口:4点、宮内:5点、板村:7点**
出品中！



<東京YMCA便り>

▼4月14日「第31回チャリティーゴルフ大会」

PGM総成ゴルフクラブで開催され、23グループ、89名が参加した。感染症拡大防止のため表彰式や懇親会は見送り、表彰記念品や参加賞を別途贈呈した。益金約400,000円は、障がい児プログラム支援、フレンドシップファンド、不登校の子ども支援、災害復興支援に用います。

▼「オープンスペースliby」は、4月1日より、杉並区西荻北から、東京YMCA南コミュニティーセンター（世田谷区宮坂）内に移転した。

▼今後の予定

- ・ 早天祈祷会 5月6日 奨励：菅谷淳総主事（オンライン/会場参加も可）
- ・ 第19回会員大会 5月21日 ハイブリッド形式（山手センター/オンライン）
- ・ 第20回世界YMCA大会 7月3～9日 ハイブリッド形式（デンマーク/オンライン）

(出沼一弥)

今月および今後の行事予定

5月14日(土) あずさ部評議会(長野)

5月19日(木) 神戸学園都市クラブとの合同例会(西東京センターおよびZOOM、ハイブリット開催)

5月25日(水) 19:00-20:30 第2例会、ZOOM開催

6月4日、5日 東日本区大会

6月8日(水) 19:00-20:30 6月例会(総会)

6月22日(水) 19:00-20:30 第2例会、ZOOM開催